

## スポーツクライミング埼玉県ユース強化選手選考基準 (2023年版)

ジュニア強化選手を選考する権限は(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会(以下「当協会」という)が有する。選手の選考は、以下の基準に基づき競技部(選手強化委員会)が推薦し、当協会理事会で承認することで決定する。  
また、当協会が行うジュニア選手の強化事業は、選手個々の国際的な競技力向上と人間力向上を目指し埼玉県の国体その他の大会の育成等を目的に行われる事業の一環として行われている。

### 1. 選考方針

- (1) 将来の国際競技及び国体埼玉県代表候補として、埼玉県内のリードクライミング競技及びボルダリング競技の選考大会に入賞できる実力と意欲を持った選手を選考する
- (2) リードクライミング・ボルダリングをともにバランス良く取り組む選手を選考する
- (3) (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(以下「JMSCA」という)の公式大会に積極的に参加する意欲とその活躍が期待できる選手を選考する
- (4) 大会中・練習中を問わず、埼玉県を代表する選手にふさわしい行動と言動を行える選手を選考する

### 2. 選考する上での前提条件

- (1) 埼玉県内在住・在学者で埼玉県代表になる意思のある選手
- (2) 小学4年生から中学3年生の選手
- (3) 当協会に登録する選手
- (4) 上位大会(全国規模の大会等)で、「当協会」所属の選手として活動する選手
- (5) 当協会が主催・主管する大会に積極的に参加する意志のある選手

### 3. 選考方法・選考基準

- (1) 2021・2022年度のJMSCA主催の全国大会において、決勝(準決勝のある大会においては準決勝)進出に準ずる予選の成績をあげた選手
- (2) 当協会が主催・共催・後援するリードクライミング大会・ボルダリング大会その他上位大会への代表選考会・予選会において上位の成績をおさめた選手
- (3) 将来の国体少年種別の代表候補となり得る選手  
※2023年度のそれぞれの大会の開催後、追加選考できることとする
- (4) 2に掲げる前提条件を満たし、やむを得ない事由により選考大会に出場出来ない、及び競技部としての推薦に至らない選手にあっては、「ユース強化候補選手」として競技部で協議し選出されることがある

(5) 競技部としての推薦に至らない選手にあっても「ジュニア強化選手B」として、選手強化委員会で競技し選出される

※ 当協会が主催及び後援をするリードクライミング大会・ボルダリング大会で出場するカテゴリーについては、最上位のカテゴリー及びその次席にあるカテゴリーを選考する対象とする

#### 4 ジュニア強化選手及びジュニア強化選手に選考された場合について

- (1) 埼玉県（公益財団法人埼玉県スポーツ協会）が行う「選手強化・育成（補助）事業」の対象選手となる
- (2) 当協会が主催する大会等の参加については、優先的な出場権を有する
- (3) 当協会が行うSC選手競技力向上事業に係る「選手の育成」について、当該指定選手は、当協会の基準に応じて一定の助成をする

※学年については、4月2日を基準とする



一般社団法人  
埼玉県山岳・スポーツクライミング協会  
Saitama Mountaineering & Sport Climbing Association